Rotary.org/ActionPlan

国際ロータリーの変化と行動計画

国際ロータリー 第２地域ロータリーコーディネーター
ロータリー財団 環境のための大口寄付推進計画アドバイザー　野口 英一



野口　英一
ノグチ　　エイイチ

山梨日日新聞社・YBS山梨放送　社長
（山日YBSグループ 14社 代表）

ソムリエ・ドヌール

趣味：畑仕事、ワイン、ゴルフ

ロータリー歴

	1996～	甲府RC
	2015～16	第2620地区ガバナー
	2016～18	第2ゾーンARC
	2018～21	第2地域E/MGA
▶	2021～24	ENV・MGIアドバイザー
▶	2022～25	第2地域ロータリーコーディネーター







Initiative

RI会長イニシアチブ

Rotary ロータリーのマジック

- 最優先課題は、
  「会員増強を図る行動計画の推進」
  - ◆3-years Rolling Target/Plan
- ロータリーのマジック
  …クラブでの体験を魅力的なものにする
  - ◆ロータリーの行動計画
    …ロータリーの強さを維持するため
- 積極的な平和を通じて
  分断された世界を癒す
  - ◆ 4つのテスト…peace pole project
- 継続性
  - ◆前任者や後任者と協力すること
  - ◆クラブが取り組んできたことや
    クラブに根付いてきたことに目を向けること

3-years Rolling Target/Plan

ボトムアップが前提 … ロータリークラブセントラルへの記入

GEへのメッセージ … クラブ拡大 ▶ 4～5クラブ新設！

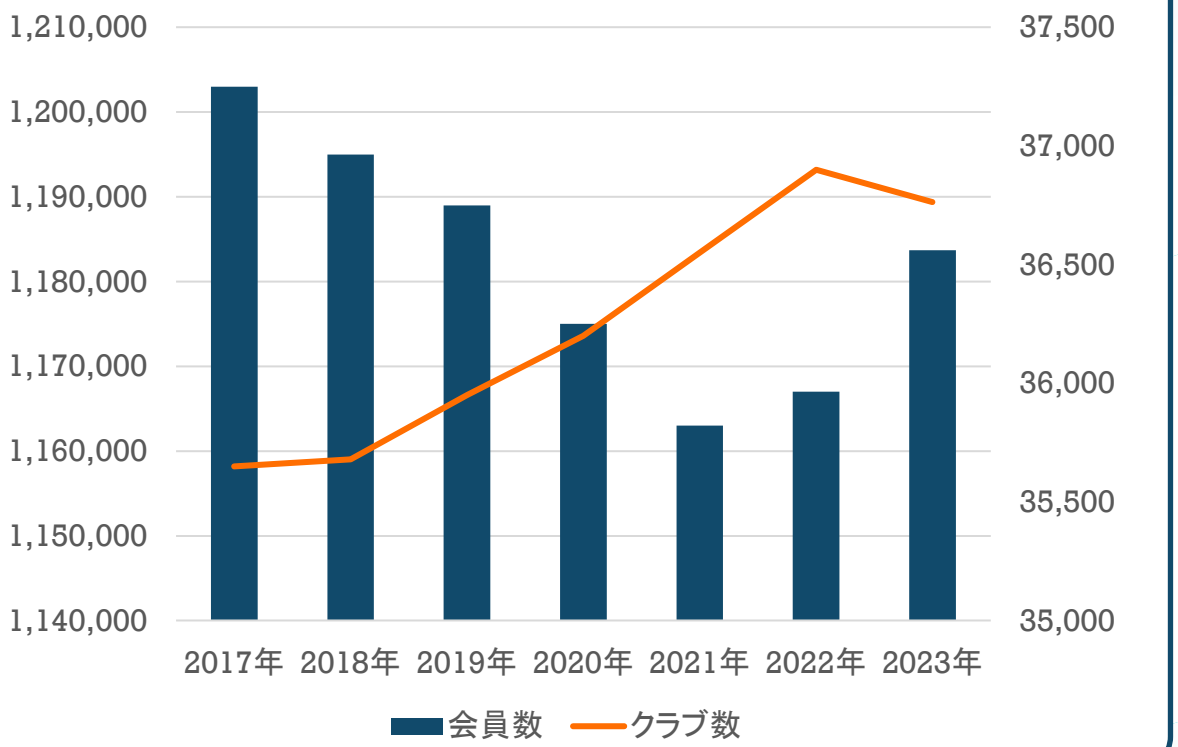
純増100名を！

3月末までに大枠 … 3大研修、PETSで強調

4月末には完成～ 次年度7月1日よりスタート

ロータリー会員数とクラブ数

世 界



2024年1月中旬　現在

1,165,789人

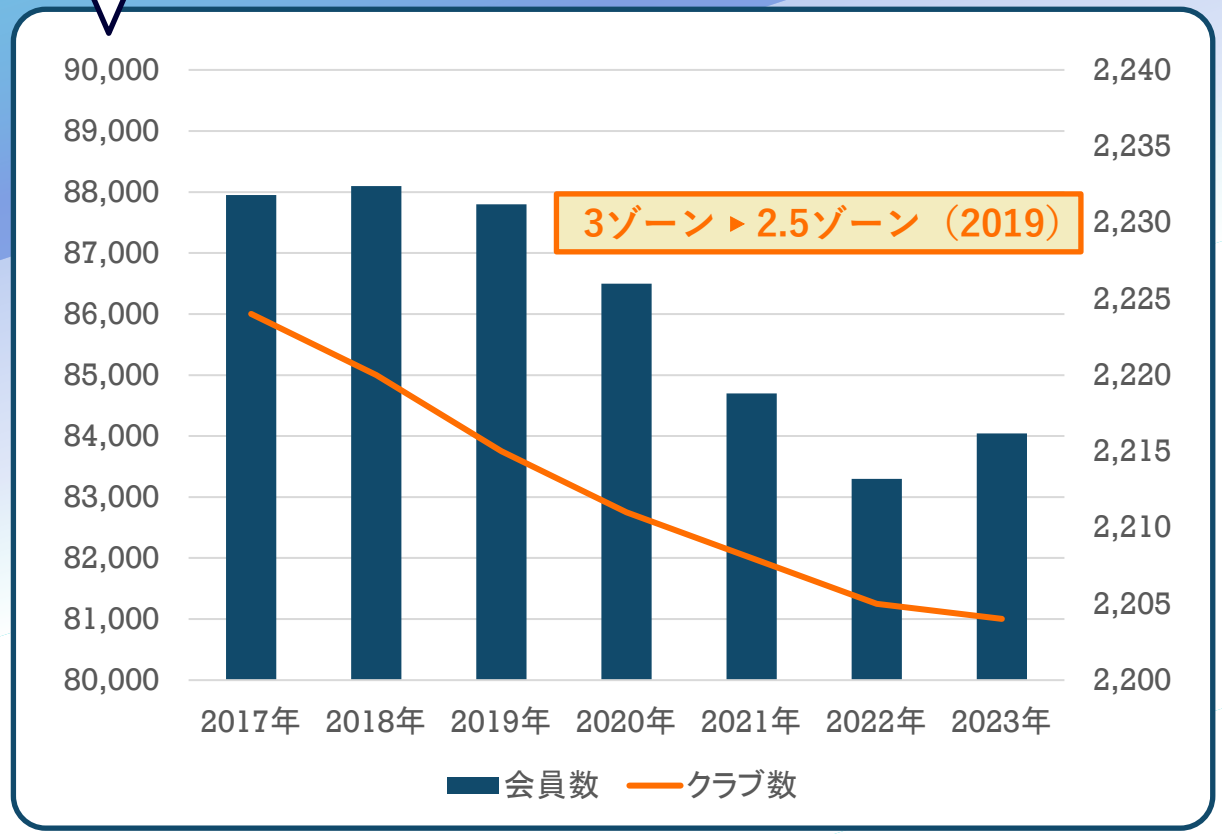
36,764クラブ

2017年～2023年の間に、約49,000人減少

クラブ数は約1,500クラブ増加

ロータリー会員数とクラブ数

日 本



国内会員数最大

1996年11月末時点

130,982人　　2,224クラブ

2024年1月中旬　現在

83,865人　　2,204クラブ

コロナ禍以降、
減少傾向が見受けられる

会員数とクラブ数上位5ヶ国

（2024年1月中旬　現在）

順位	国	会員数	クラブ数
1	アメリカ	272,260	7,229
2	インド	170,578	4,587
3	日本	83,865	2,204
4	韓国	67,096	1,673
5	ドイツ	58,063	1,141
	Totals	1,165,789	36,764

6位 ブラジル、 7位 イタリア、8位 台湾

なぜ、
ロータリーは
変化するのか？



4人のロータリーの先駆者

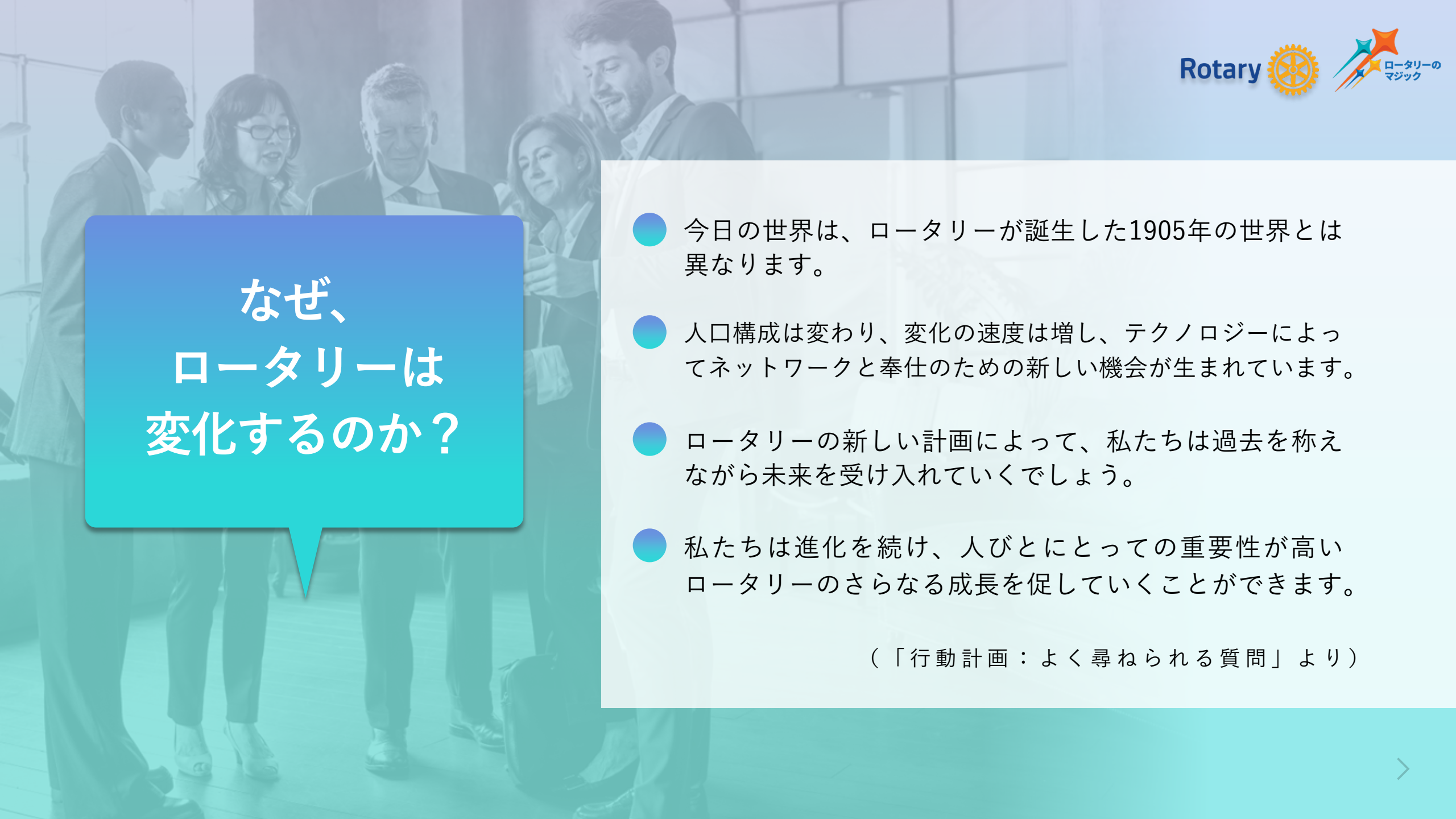
（左から）
ガスターバス・ローア
シルベスター・シール
ハイラム・ショーレー
ポール P. ハリス

2024-25年度国際ロータリー会長

ステファニー・アーチック

ロータリーの
マジック





なぜ、ロータリーは変化するのか？

- 今日の世界は、ロータリーが誕生した1905年の世界とは異なります。
- 人口構成は変わり、変化の速度は増し、テクノロジーによってネットワークと奉仕のための新しい機会が生まれています。
- ロータリーの新しい計画によって、私たちは過去を称えながら未来を受け入れていくでしょう。
- 私たちは進化を続け、人びとにとっての重要性が高いロータリーのさらなる成長を促していくことができます。

（「行動計画：よく尋ねられる質問」より）

国際ロータリーの変化（規定審議会）



1970 クラブの政治活動を禁止

1974 3年目ごとに規定審議会開催

1977 公式地域雑誌が認められる

1980 ホームクラブ30%出席義務

1983 会員事業場・居住区域、例会60%出席

1986 PETSの開催、地区基金の設置

1989 **女性の入会を認める、**「超我の奉仕」を第1標語（1989年）

1992 クラブ会長エレクトのPETS出席義務化

1995 RI文献から性別表示排除

国際ロータリーの変化（規定審議会）

1998
奉仕活動メイク・アップ、DGE1年任期、規定審議会がRI唯一の立法機関

2001
会員種別の変更、**職業分類運用柔軟化**、サイバークラブプロジェクト、DLPの参加奨励

2004
ロータリー親睦活動への参加は例会出席、第2標語中「He profit・・・」を「They profit・・・」に変更

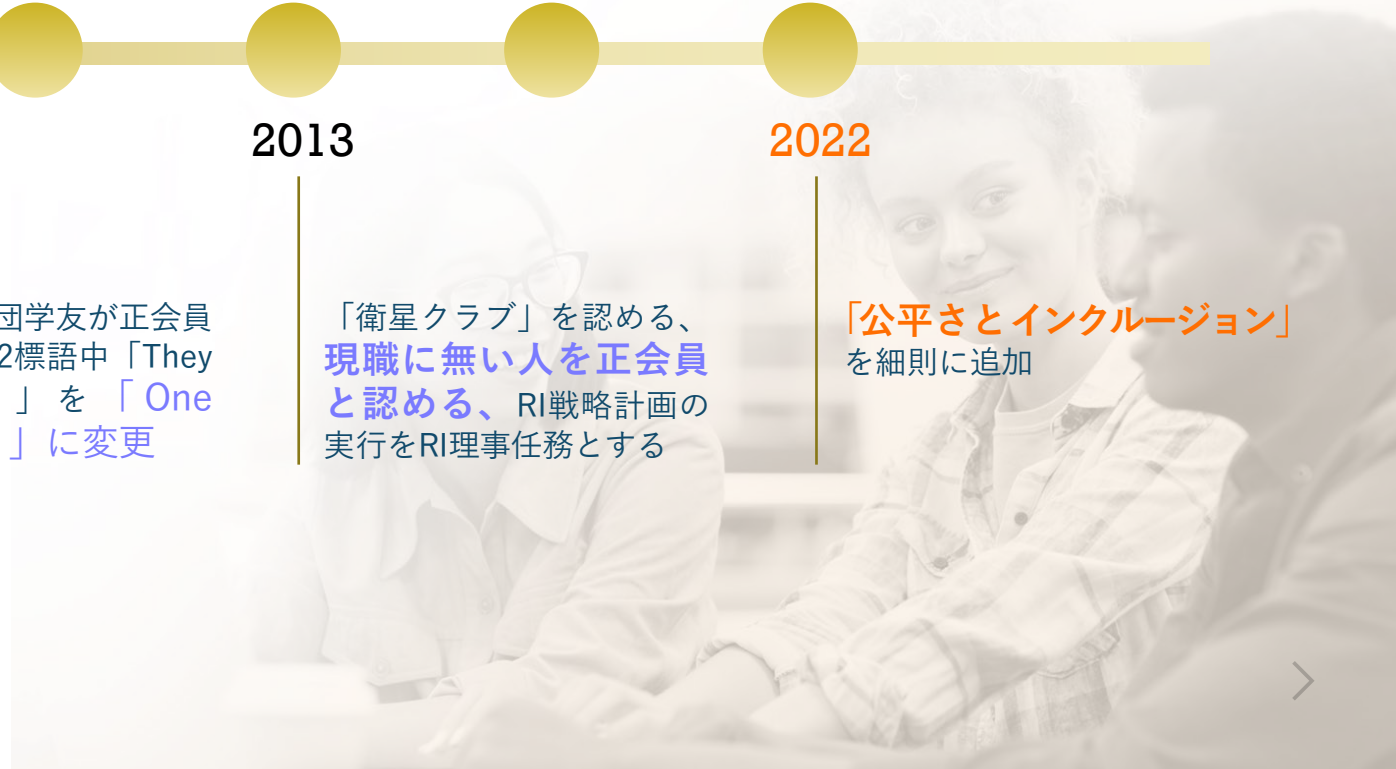
2007
ロータリー財団学友が正会員になれる、第2標語中「They profit・・・」を「One Profit・・・」に変更

2010
「青少年奉仕」が第5部門となる、第2標語を第2モットーとする、決議23-34 第1項を奉仕の哲学と定義

2013
「衛星クラブ」を認める、**現職に無い人を正会員と認める**、RI戦略計画の実行をRI理事任務とする

2016 - 2019
例会の頻度・形式・出席の柔軟性、会員種類の柔軟性、ローターアクターの二重会員身分を認める

2022
「公平さとインクルージョン」を細則に追加



ロータリーの変化

直近20年間のルール改定

年度	改定内容
2004	**CLP～クラブを長期的にいかに発展させ、活性化を図っていくか** クラブ組織と活動の簡略化に！
2005	危機管理委員会～2005年青少年交換PGM実施する地区は法人化・ 賠償責任保険加入・危機管理委員会設置を義務付けられた
2007	**RI戦略計画発表（2004年COL7つの目標、長期計画）** **2007年6月の理事会で中核的価値観の誕生**
2011	ブランディング戦略（2017年第2弾）→公共イメージ向上 4つの試験的PG（衛星・法人・準M・柔軟性）
2014	ロータリーを表す言葉の変更（2014年国際協議会より） →「Join Leaders, Exchange Ideas, Take Action」 ※以前は「Enter to learn, Go forth to serve」

ロータリーの変化

直近20年間のルール改定

2016

規定審議会　**例会の柔軟性、会員の多様性の導入**
【例外規定の採用】
- 16-36「会員身分を独自で決定できる、正会員のサブカテゴリーに準会員、家族会員、ジュニア会員、法人会員」

2017

RI戦略計画　新ビジョン声明
「私たちは世界で・・・」

2018

RI戦略計画　新優先項目と目標
- より大きなインパクトをもたらす
- ・・・・・・
- ・・・・・・
- ・・・・・・

2019

規定審議会　**RACのRI加盟、柔軟性推進**
ビジョン声明　戦略的優先事項　行動計画　2019-24年まで
- 19-39 「同じ職業分類の人が何人いてもよい」　403対108 可決
- 19-18 「各クラブは、多様性を推進するような均衡の取れた会員構成を構築するよう努めるものとする」

2022

規定審議会**「公平さとインクルージョン」を細則に追加**
クラブ管理の試験的プロジェクト
人頭分担金の増額　電子的な方針作成
- 22-10「バランスの取れた会員基盤を築くための多様性の推進」
- 22-18「ローターアクターがRI委員会の委員となれることを明文化」

私たちは世界で、地域社会で、

そして自分自身の中で、

持続可能な良い変化を生むために

人びとが手を取り合って行動する世界を

目指しています

TOGETHER, We see a world

where PEOPLE unite and take action

to CREATE lasting

CHANGE across the globe,

in our communities, and in ourselves.

これは何でしょう？

皆さんご存知ですよね・・・？

これは、

国際ロータリーのビジョン声明です。

このビジョン実現のために立てられた計画が

「行動計画」なのです。

ロータリアンは、
「世界を変える行動人」です。

行動人のビジョン実現のために作られたのが
「行動計画」です。





ロータリーのビジョン声明

私たちは世界で、地域社会で
そして自分自身の中で
持続可能な良い**変化を生むために**
人びとが**手を取り合って**
行動する世界を目指しています

ポリオ根絶まであと一歩のところまできたロータリーは、次なる課題に取り組む心構えができています。より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらし、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。

国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを達成するため、今後５年間の活動を方向づける４つの優先事項が定められました。

ロータリーの戦略的優先事項と目的

より大きなインパクトをもたらす

- ポリオを根絶し、残された資産を活用する
- ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- 活動成果を挙げ、それを測る能力を高める

参加者の基盤を広げる

- 会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- ロータリーへの新しい経路を創り出す
- ロータリーの開放性とアピール力を高める
- インパクトとブランドに対する認知を築く

参加者の積極的なかかわりを促す

- クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- 価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する
- 個人的／職業的なつながりを築くための新たな機会を提供する
- リーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する

適応力を高める

- 研究と革新、および進んでリスクを負うことへの意思を奨励する文化を築く
- ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- 意思決定における多様な考え方を育むためにガバナンスを見直す

この4つの柱を
優先事項
と呼んでいます

行動計画には4つの柱があります

1. より大きなインパクトをもたらす
2. 参加者の基盤を広げる
3. 参加者の積極的なかかわりを促す
4. 適応力を高める

ロータリアンは、
「世界を変える行動人」です。

行動人のビジョン実現のために作られたのが
「行動計画」です。



ビジョンを実現させるために必要なことは

「**行動計画**」と「**何**」でしょうか？

Diversity … **多様性**

Equity … **公平さ**

Inclusion … **インクルージョン**

Inclusion

インクルージョン とは・・・

包含・含有・包括・包摂 の意味 とは・・・

つまり

異なる立場や考え方を持つすべての人が、

平等に仕事や活動に参加でき

インクルージョン

それぞれが能力を発揮できる状態のこと

国際ロータリー定款　第3条　目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

第1　知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること

第2　職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること

第3　ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること

第4　奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

国際ロータリー細則 4.070.　会員の多様性

各クラブとローターアクトクラブは、**多様性、公平さ、インクルージョン**を推進するようなバランスのとれた会員基盤を構築するよう努めるものとする。

いかなるクラブも、RIにいつ加盟したかに関係なく、いかなる方法においても、**ジェンダー、人種、皮膚の色、信条、国籍、**または**性的指向**により入会を制約すること、もしくはRI定款または細則により明白に認められていない入会の条件を課すことはできない。

本節の規定に反する会員資格のいかなる規定または条件も無効であり、効力はもたない。

抜粋

ロータリーの
ＤＥＩへのコミットメント（責任・約束・公約）

ロータリー会員はロータリーが多様で、公平で、インクルーシブな組織となることを望み、またそうあるべきであると考えています。

ロータリーは開放的なコミュニケーションを育み、学び合い、支え合うことのできる環境を作り出すことに全力を傾けています。

DEI

DEIの行動規範

- 他者を尊重する言葉を使う
- サポートを示す
- 温かく迎えるインクルーシブな環境を助長(促進)する
- 多様性を重んじる

DEIの行動規範

クラブ会長、ガバナー、理事、TRFなど
ロータリーのすべてのリーダーには、

自らの言動が他の人に及ぼす影響について
責任をもち、ＤＥＩの行動規範を常に実践
することが求められています。

DEI

皆さんのクラブには

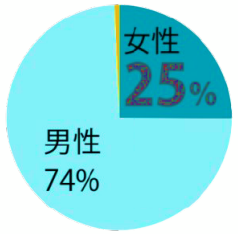
20～30代の若い会員と

女性会員はいますか？

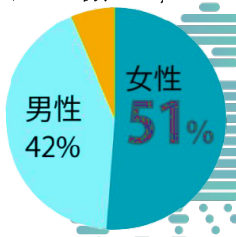
世界の女性会員比率

主な国のロータリークラブの性別構成をMy Rotaryに登録されている世界の会員数の参考値で比較しました。
（2022年6月現在、ロータリークラブ・セントラルより）

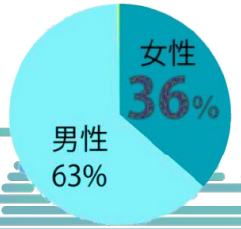
世界
会員数：1,209,235人
クラブ数：37,130



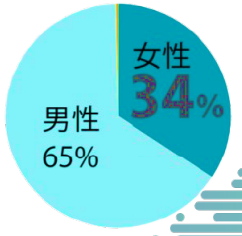
ローターアクトクラブ(世界)
会員数：230,932人
クラブ数：11,302



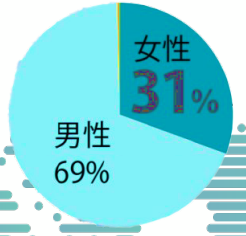
カナダ
会員数：20,423人
クラブ数：705



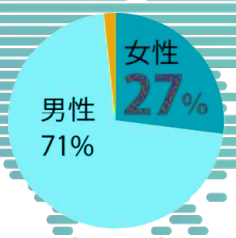
アメリカ
会員数：285,421人
クラブ数：7,408



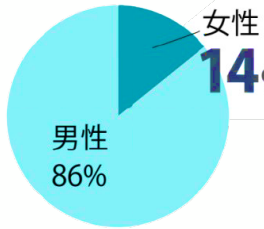
オーストラリア
会員数：24,551人
クラブ数：1,024



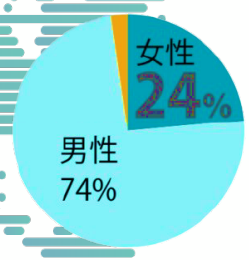
台湾
会員数：34,592人
クラブ数：938



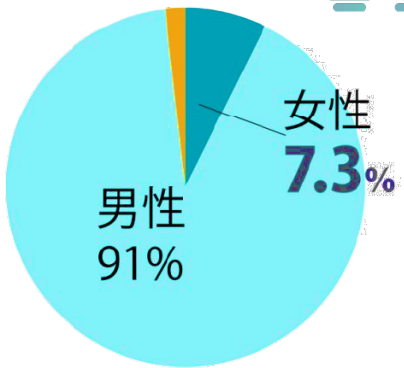
ドイツ
会員数：57,550人
クラブ数：1,122



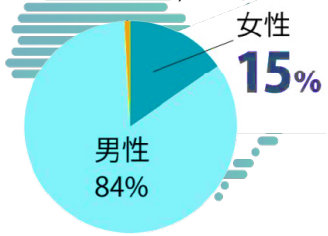
韓国
会員数：68,466人
クラブ数：1,705



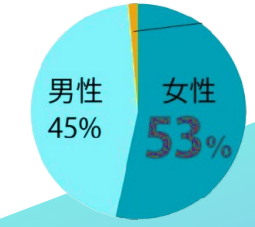
日本
会員数：84,684人
クラブ数：2,225



インド
会員数：176,865人
クラブ数：4,505



ケニア
会員数：3,318人
クラブ数：112



日本の女性会員比率
219の国と地域中

217位

あなたのクラブは大丈夫？

Rotary ロータリーのマジック

超我の奉仕 / 仲間意識	奉仕活動	
	消極的	積極的
高	微妙 **居心地のよいクラブ** （親睦会風クラブ） 活動は例会主体 仲間意識 大 地域事情に関心 薄	Good! **次代に続く活性クラブ** 切磋琢磨　自己研鑽 充実した例会と奉仕活動 地域事情を反映
低	最悪 **限界クラブ** 余計なことを言わない 新しいことをやらない 前例踏襲	微妙 **体面維持型クラブ** （限界クラブ予備軍） 偏ったヒエラルキーの下 一部の奉仕活動以外は 無関心

クラブをよくしたい 会長・幹事・会員増強委員長のために（リソース集）



「会員増強のための評価ツール」をする



「クラブの健康チェック」をする



「会員増強ガイド」をする

クラブをよくしたい 会長・幹事・会員増強委員長のために（リソース集）



「クラブの健康チェック」をする



「会員増強ガイド」をする



員増強のための評価ツール」をする

クラブをよくしたい 会長・幹事・会員増強委員長のために（リソース集）



「会員増強ガイド」をする



「会員増強のための評価ツール」をする



「クラブの健康チェック」をする

JAPAN Rotary PotalSite

https://www.japanrotary.club/

このサイトの情報は現在地域リーダーによって検討、随時更新中です。情報が変化する場合がありますので、重要な事項については各地域リーダーなどに確認をお願いいたします。



Japan Rotary Portal site へようこそ！

地区やクラブへのスムーズな情報提供、情報共有をよりスムーズに、密にしていただけるよう
JapanRotary(RI zone 1a,2,3)のポータルサイトを作成しました。重要事項をわかりやすく掲載してあります。

MyRotaryに加え、是非こちらもご活用いただきますようお願いいたします。

スマホからはこちら

アクションプラン（行動方針）
会員増強（GrowRotary）
D.E.I.
世界ポリオデー
関連リンク

このポータルサイトの使い方はこちらからご覧いただけます（12分）



このサイトの情報は現在地域リーダーによって検討、随時更新中です。情報が変化する場合がありますので、重要な事項については各地域リーダーなどに確認をお願いいたします。



MyRotary クラブセントラルへ

3年間の目標と計画

3-Year Rolling Target / Plan

国際ロータリーの理事会は、活動や目標の継続性を重要な課題と位置づけ、2024–2025年度をトライアル期間の初年度とし、地区やクラブに対し理解と協力を要請しています。これはクラブの発展と活性化のためにおこなうものです。

私たちが時代の変化とともに具体的に変化していくために、RIの提唱するこの方法を「新たな挑戦のチャ

このサイトの情報は現在地域リーダーによって検討、随時更新中です。情報が変化する場合がありますので、重要な事項については各地域リーダーなどに確認をお願いいたします。



多様性・公平さ・インクルージョンへの取り組み

D.E.I を実践するためにリーダーは何を伝え、何を変えなくてはならないのでしょうか？

RIが提唱する「D.E.I.」。クラブにこのミッションを取り入れ、メンバーの帰属意識や居心地の良さをさらに充実させ、クラブの活性化に繋げることはもとより、クラブメンバーが多様性を理解することで、女性や若い人たちの参加を一層促すことが目的です。クラブのサスティナビリティにも重要なミッションです。

まずは、D.E.Iを理解し、他クラブの事例にも学び、自クラブへの浸透を試みてください。

ロータリーにおけるD.E.I.の意味とクラブにおける会員への理解促進について

国際ロータリーは、これからのロータリークラブのあり方の指針として、D.E.I.の理解と実践をかかげています。まず地区やクラブのリーダーがD.E.I.について理解し、クラブのあり方やメンバーの心構えをクラブ内で検討し、未来のクラブのあり方への意識変革を促して下さい。

■DIVERSITY（ダイバーシティ）=多様性

ロータリーは、あらゆる背景をもつ人や幅広い文化、経験、アイデンティティの人を歓迎します。

■EQUITY（イクイティ）=公平さ

ロータリーは、クラブ会員の公平な扱いと機会の均等を保つよう努めています。

■INCLUSION（インクルージョン）=包摂

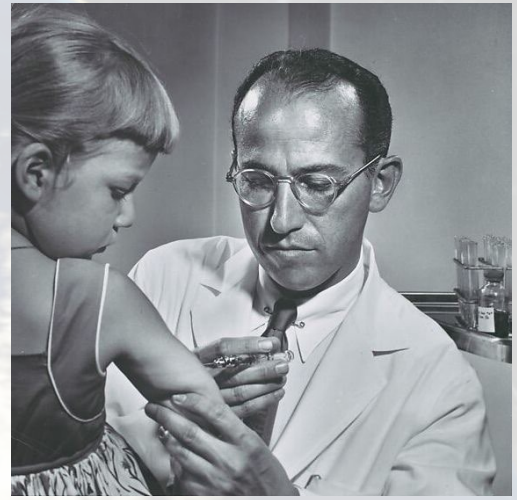
ロータリーは、あらゆる人が歓迎されていると感じ、尊重され、会員として大切にされるクラブの環境づくりに力を注いでいます。

【クラブの行動指針】

1．年度内にD.E.I.について学ぶ例会や取り組み行事を最低1回は設けて下さい。

2．その上で、クラブの将来ビジョンについて検討する委員会など（戦略計画委員会等）でD.E.I.の思想を含んだクラブの将来像を検討

成功するかどうかは、
その人の能力より
情熱によるところの方が大きい。
自分の仕事に身も心も捧げる人こそ
勝利者となる。



ジョナス・ソーク

※アメリカの医学者で
ポリオワクチンを開発

ご清聴ありがとうございました